

創立30周年記念第29回北海道クラブバレーボール連盟会長杯争奪選手権大会

平成24年4月21日(土), 22日(日) 小樽市総合体育館ほか

大会委員長 大橋公德
 競技委員長 沓沢幸一
 審判委員長 佐藤克久
 総務委員長 石井吉重

【6人制男子予選ブロック戦 4月21日】

【第1組】

D	1	北海道クラブ (道央)	2	16 - 25 25 - 16 17 - 15	D
	2	BATTLE (道央)	1		
	3	TVC (道央)	2	25 - 19 25 - 15	E
	4	RISE (道央)	1		

【第3組】

D	9	札幌球愛クラブ (道央)	2	25 - 0 25 - 0	D
	10	泊フェローズ (道南)	0	棄権	
	11	GUINNESS (道央)	2	25 - 21 25 - 23	E
	12	スパーク (道央)	0		

【第2組】

E	5	札幌国志会 倶楽部(道央)	2	25 - 14 25 - 19	F
	6	RUBIKS CUBE (道東)	0		
	7	金八クラブ (道央)	2	25 - 10 25 - 9	E
	8	m a g i c (道央)	0		

【第4組】

F	13	SPR2011 (道央)	2	25 - 20 25 - 18	F
	14	SILVER (道央)	0		
	15	帯広畜産大学 クラブ(道東)	2	25 - 18 25 - 15	F
			0		

【6人制男子決勝トーナメント】

北海道クラブ (道央)	1	4月21日	25 - 16 25 - 11	A	優勝 北海道クラブ (札幌市) 2年連続3回目	4月21日	25 - 19 25 - 11	C	6	m a g i c (道央)
SILVER (道央)	2	25 - 19 29 - 27	D	1		2	25 - 18 25 - 14	F	7	SPR2011 (道央)
TVC (道央)	3	25 - 12 25 - 17		5		5	25 - 23 25 - 19		8	スパーク (道央)
RUBIKS CUBE (道東)	4	25 - 15 21 - 25 25 - 18	A	3		3	25 - 9 25 - 13	E	9	札幌国志会 倶楽部(道央)
GUINNESS (道央)	5	25 - 22 25 - 21		2		1	25 - 21 25 - 22		10	BATTLE (道央)
									11	札幌球愛クラブ (道央)

(決勝戦戦評) 第1セットは接戦でゲームが進み、北海道クラブの高さのあるブロックでファンタッチからの切り返しで9番阿部のスパイクで流れを掴み、25-22とこのセットを先取した。第2セットも20点以降の勝負になった。高さのある北海道クラブ20番玉手、18番倉内のブロックを中心とした効果あるファンタッチやブロックポイントで流れを掴み、25-21と連取し2年連続3回目の優勝を飾った。決勝戦にふさわしい接戦で1,2セットとも20点以降の攻防が見応えのある試合であった。

優勝: 北海道クラブ(札幌市)、準優勝: SPR2011(札幌市)、3位: RUBIKS CUBE(帯広市)、BATTLE(札幌市)